

「熊本の学び」推進事業 R5年度「熊本の学び」わくわくサークル

事業の目的等

【目的】

- 各教科において授業等の悩みや疑問等について意見交換し、その悩みの解決のヒントやアイデアを得たり、先生間の横のつながりを作ったりする起点とすることで、教員一人一人の授業力向上を目指す。

【背景】

- 小規模校においては、校内に同じ教科担当がいないため、教材研究など相談する環境がない
- 以前は活発に行われていた教科サークル活動など、気軽に参加できる学びの場が少ない

事業の構想(計画)

対象		実施教科等	内容
参加を希望する小・中学校及び義務教育学校の教員及びスーパーティチャー並びに指導主事等		5教科(国、社、数、理、英)で実施	・協議 ・演習 等
回	開催期日	研修内容(中学校教員対象)	
1	6月 27日(火)国・社 29日(木)数・理 30日(金)英 16:05~16:45(40分)	・明日からすぐに活かせる！授業実践のワンポイント <small>「やってみたい」と思えるような授業実践のワンポイントを指導主事が紹介し、参加者の悩みや疑問等の交流を行います。</small>	
2	8月 2日(水)国・社 4日(金)数・理 7日(月)英 9:00~10:00(60分)	・各教科のスペシャリスト講座夏休み拡大スペシャル(60分) <small>ST(スーパーティチャー)等の実践に学び、夏休み以降の実践事項のヒントが得られます。</small>	
3	10月 3日(火)国・社 5日(木)数・理 12日(木)英 16:05~16:45(40分)	・活用しよう！全学調や高校入試から考える授業改善 <small>調査問題を授業改善の参考にしながら、交流を深めます。</small>	
4	2月 19日(月)英 20日(火)国・社 22日(木)数・理 16:05~16:45(40分)	・私が選ぶ、子供がわくわくして取り組んだ授業紹介(一場面でも可) <small>これまでの自身の授業の好事例の紹介し合い、今後の授業改善の参考とします。</small>	

目指す成果等

【目指す成果】

- 先生方の授業力向上を通じた子供たちの学力向上
- 先生方が能動的に学び続ける姿
- 【期待される効果】
- 各学校、校区、地域等における自主的な研修会等の実施による同教科担当者の連携の深まり及び学校組織の活性化
- 各地域でオンライン等を活用した研修会等の促進

【進行例:40分】

- 挨拶・テーマの確認 5分
- 協議・情報交換 20分
(ブレイクアウトセッションを使い、意見交換を行う)
- 共有・まとめ 15分

資料の共有・追加連絡は、Google Classroomを利用
研修は、Webexを利用

気軽に参加でき、同じ教科の先生と授業について情報交換できる「学びの場」とする

今後のスケジュール

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	・通知	・第1回		・第2回		・第3回				・第4回	